

山形県感染症発生情報

第18週(平成22年5月3日～平成22年5月9日)

疾患名	報告数	増減	特記事項
(インフルエンザ定点 48)			
インフルエンザ	1	▼	
(小児科定点 30)			
RSウイルス感染症	1	▼	
咽頭結膜熱	2	▽	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	62	▽	多発中
感染性胃腸炎	169	▼	多発中
水痘	52	△	多発中
手足口病	10	▼	
伝染性紅斑	5	▼	
突発性発しん	16	▼	
百日咳	1	△	
ヘルパンギーナ	4	▲	
流行性耳下腺炎	23	▽	
(眼科定点 8)			
急性出血性結膜炎	0		
流行性角結膜炎	3	▽	
(基幹定点 10)			
クラミジア肺炎	0		
細菌性髄膜炎	0		
マイコプラズマ肺炎	0	▽	
無菌性髄膜炎	0		

(▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少、多発中:報告数50名以上)

疾患名	報告数			累積報告数 (*平成22年1月～)
	第18週	1週前	2週前	
2類感染症				
結核	2	4	3	55
コレラ	0	0	0	0
3類感染症				
細菌性赤痢	0	0	0	0
腸管出血性大腸菌感染症	0	0	2	11
バラチフス	0	0	0	0
4,5類感染症				
E型肝炎	0	0	0	0
A型肝炎	0	0	0	0
オウム病	0	0	0	0
つつが虫病	0	0	0	0
ライム病	0	0	0	0
レジオネラ症	0	1	0	2
アメーバ赤痢	0	0	0	3
ウイルス性肝炎	0	0	0	1
急性脳炎	0	0	0	1
クローンフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0
後天性免疫不全症候群	0	0	0	0
ジアルジア症	0	0	0	0
髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0
梅毒	0	0	0	0
破傷風	0	0	0	1
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	1	0	2
風しん	0	0	0	0
麻疹	0	0	0	1

◎祝日のため休診した医療機関が多く、ほとんどの疾患で患者報告数が減少した。

- 1 感染性胃腸炎は、県内4地区ともに減少しており、県全体の報告数は前週の約半数となった。
山辺町の医療機関から報告数が多い(定点当たり報告数 山辺町:22.0人)。
【定点医療機関情報】約3週間前から、感染性胃腸炎の半数以上が迅速検査でロタウイルス陽性である。
- 2 水痘が村山地区で増加した。特に天童市内で流行しており、定点当たり報告数が前週の1.0人から7.0人に増加した。
- 3 インフルエンザは、村山地区から1名のみ報告があり、型別はA型であった。
- 4 結核の患者が、村山地区から2名(いずれも東南村山)報告された。
- 5 第17週の報告分として、バンコマイシン耐性腸球菌感染症の患者が村山地区から1名追加報告された。

(5月11日現在 山形県衛生研究所)